

# 有機水稻・有機野菜の学習会に 参加してみませんか



小松島市内において、小松島市生物多様性農業推進協議会とN P O 法人とくしま有機農業サポートセンターが連携して、高品質で多収穫・安全で安心な農産物の产地化を推進しています。具体的には、①有機栽培葉物野菜（小松菜・ホウレンソウ）、②有機栽培水稻・稻後の有機冬野菜に力を入れていくよう計画しています。

このたび有機農業に関心のある方を対象に下記日程で公開講座を開催します。安全で安心な農産物の生産に興味のある方、ご参加お待ちしています。

【日 時】6月15日（水）午後1時から午後4時まで

【場 所】市役所4階（大会議室）

【定 員】80名

【参加費】無料（ただし、7月以降の講習会に参加される方は別途費用がかかります。）

【講 師】小祝政明氏（小松島有機農業サポートセンター校長）

※今後の講習会日程としては、7月より有機水稻・有機野菜の技術学習会をそれぞれ月1回開催する予定です。



## 講師紹介

株式会社ジャパンバイオファーム代表取締役 小祝 政明  
(小松島有機農業サポートセンター校長)

経歴：中学・高校生時代に食品添加物が原因で体に変調をきたし、自然食療法で治療。食材の形は同じでも中身は違うことに気づき、26歳から日本全国津々浦々安全な作物を生産している生産者を訪ね、現場で学習。その後、茨城で自ら土地を購入し、米・野菜づくり実験に7年間取り組む。またその後、オーストラリアの有機農業研究所に微生物エンジニアとしてスカウトされ、牧場の土壤改良に取り組む。オーストラリアと筑波で微生物が有機物を分解し、その有機物が再度有機物になっていくシステムを学ぶ。

現在は、有機肥料の販売、コンサルティングの(株)ジャパンバイオファーム（長野県伊那市）代表を務めながら、経験やカンに頼るだけでなく客観的なデータを駆使した有機農業の実際を指導している。日本有機農業学会理事。著書には「有機栽培の基礎と実際」「有機栽培の肥料と堆肥」「有機栽培のイネつくり」（農文協発行）がある。



お問い合わせは、小松島市生物多様性農業推進協議会事務局（市産業振興課内☎32・3809）まで。